

魚類の検査結果

H28. 2. 19

栃木県農政部

1 今回の検査結果

(1) 天然魚

No.	魚種名	河川名	採捕地点名	検査結果 (Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考
				判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137			
1	ヤマメ	大内川	那珂川町馬頭	適合	検出せず	検出せず(<6.5)	検出せず(<6.2)	11	2月5日	
2	ヤマメ	鬼怒川	宇都宮市下小倉町	適合	検出せず	検出せず(<5.3)	検出せず(<6.4)	11	2月8日	
3	ヤマメ	田川	宇都宮市上横倉町	適合	検出せず	検出せず(<5.1)	検出せず(<7.3)	11	2月8日	
4	ヤマメ	荒川	塩谷町上寺島	適合	検出せず	検出せず(<6.0)	検出せず(<6.5)	11	2月9日	
5	サクラマス	東古屋湖	塩谷町上寺島	適合	検出せず	検出せず(<5.7)	検出せず(<5.5)	11	2月9日	
				100 Bq/kg						

注1) () 内の数値は検出限界値であり、例えば「検出せず(<6.3)」は、放射性物質が存在しない又は検出限界値 6.3未満であることを示す。
 なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体ごとによって変わる。
 注2) セシウム合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について (H24. 3. 15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知)」により、有効数字2桁で表示。
 注3) 分析機関【1: (公財) 海洋生物環境研究所 2: (一財) 九州環境管理協会 3: (株) 静環検査センター 4: (一社) 日本海事検定協会 5: いであ (株)
 6: (一財) 日本冷凍食品検査協会 7: 環境総合研究機構(株) 8: (公財) 日本分析センター 9: (株) 環境総合テクノス 10: (一財) 日本食品分析センター 11: (株) 総合水研究所】